

# 2013 年度 防災避難訓練・安全教育に関する年間実績

湘南学園小学校  
教頭

日にち	訓練内容 研修など	児童のいる 場所	ね ら い	留 意 点
1 学期	地震防災 DVD参照	各教室	●大きな地震が起こったとき や緊急地震速報が流れたとき に、どのような避難行動 をとればよいのか知る。	・事前に地震・津波対策の話をしておく 「自分の命を守る」学習としてDVD などを利用し、話をしておく。 ※DVD教材については検討中。20分 24年新刊 小学校向け 「地震と津波から命を守る」 「津波に備える 18分22秒」 「津波から逃げる 17分09秒」
6 / 12 (水)	地震・津波 (予告あり)	各教室 →担任中心	●昨年度2月案の実施。 ・避難訓練の意味を理解し、 約束を守る。 ・緊急放送の聞き方を知る。 ・避難経路を知る。 ・「お・か・し・も」の約束 を理解し覚える。  ※地震後、津波警報発令	・事前に地震・津波対策の話をしておく ・放送を良く聞くようにさせる。 ・第一避難場所(小グラ)及び津波避難 場所(小学校3F)のことばと場所を 覚えさせる。 ・安全に速やかに避難する。 ・授業外の先生は、教員室へ集まり「仕 事カード」にそって役割を果たす。 ・各学年フロア・トイレ・遅れがちな児 童をみる。
6 / 25 (火)	煙体験	小2 ②限 小6 ③限	・予約済み(南消防署) ・「消防訓練等届出書」 →提出済 ・煙ハウスの中でのどのよう に安全確保を行うかの体験	・②限 9:20~10:20…小2 ・③限 10:40~11:20…小6 ・事前に煙対策の話をしておく ・子ども一人2分程度、平均2,5分 ・小2・3・4・小6まで対象 ★小1・小5については学年会と相談中 →2学期で検討 ①限 9:20~10:20…小3 ③限 10:40~11:20…小4
6 / 26 (水)	煙体験	小3 ②限 小4 ③限		
7 / 3 (水)	鵠沼地域の 防災訓練	児童下校後	・市役所主催で鵠沼地域の方 の避難訓練を行う。 →センター事務屋上まで誘導 、避難場所確認 (市主催)	・地域を含めた防災訓練に立ち会い、お 手伝いをする事で今後に役立てる。 ・地域住民と子ども達の動線の確認。
7 / 6 (土)	海(水辺) の安全教室 『津波・ 防災』 『水辺の 事故防止』	1~6年 児童向けに 講演	・仮予約済み(ライフセービング) ・児童自ら危険を予測し、危 険を回避する力や水辺の活 動を安全に楽しむ力を身に つける。 ・水辺の安全や生命を守る知 識や技能を身につける。	・防災計画の見直しに役立てる。 ・安全教育の再確認など「子どもの命を 守る」体制について考える。 ・経験豊富なライフセーバーを講師で招 き、実感的な理解や自分で考えること の大切さを意識させるようにする。
7 / 17 (水)	防災人形劇 『稲むらの 火』の鑑賞	児童向け	●人形劇で学ぶ地震と津波。 ・防災人形劇から命の大切さ を持ってもらい、防災の意 識を高める。 ・手話と音声の台詞、生演奏 の音楽や効果音を楽しむ。	・防災人形劇を通して災害について考 える機会とする。 ・鑑賞の仕方・ルールを徹底する。 ・子ども達の感想を家庭に届ける。 ・「命の大切さ」「防災の意識を高める 話」「地震が起こったらすぐに高台に 避難する事の重要性」を知る。
7 / 24 (水) 13:00~ 市役所	防災研修会 (1)	教職員向け	・防災について藤沢市の取り 組みについても広く学ぶ。 ・地域の防災の見直し。 ・消防訓練 →通報、消火、避難通報	・藤沢市の取り組んでいる防災について 学ぶ。詳細は、今後。 例) 防災マップ・防災教育 震災の体験からの防災 震災前、震災後の記録より ※幼稚園で毎年保護者向けに行っている 研修が好評なので参考とする。

9 / 18 (水)	地震・津波 (予告あり)	昼休み ～掃除中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の実施結果に基づき、徹底を図る。</li> <li>・避難経路を知る。</li> <li>・緊急放送の聞き方を知る。</li> <li>●怪我人への対応。</li> <li>●行方不明者の搜索。</li> </ul> ※地震後、津波警報発令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に「地震・津波対策」の話をしておく。</li> <li>・放送を良く聞くようにさせる。</li> <li>・津波避難場所（小学校3F）に安全に速やかに避難する。</li> </ul>
2学期 ※検討中	「引き渡し 訓練」	各教室 →担任中心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時に、保護者へ引き渡す体制の徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「児童名簿」に基づき一人ひとり確認し、保護者に引き渡していく。</li> <li>・配信を流して保護者へ来ていただく。時間を決めて廊下前にて引き渡す。</li> </ul>
10 / 15 ～ 10 / 18	文部科学省 主催の研修 会へ参加		「～防災教育・防災管理を中 心とした学校安全に関する指 導者養成～」へ教頭が参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（東ブロック） 平成25年度 健康教育指導者養成研修 学校安全コース</li> </ul>
10 / 30 (水)	火災 (予告あり)	2限後半 10:15～10:40 中休み	★幼稚園と合同 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災時の避難経路を知る。</li> <li>・緊急放送の聞き方を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に「火災対策」の話をしておく。</li> <li>・放送を良く聞くようにさせる。</li> <li>・火災避難場所（小グラウンド）に安全に速やかに避難する。</li> </ul>
11 / 20 (水)	防災研修会 (2)	10:30～13:30 14:50～16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石市「いのちの教育」に学ぶ災害の備え 講師：川崎一弘氏 元釜石市教育委員会教育長</li> <li>・PTA 5年生援助費企画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・命を救うために学校として何が必要か</li> <li>・命を救うために家庭として何が必要か</li> <li>・子どもを通わせていて不安に思うこと</li> <li>・子ども達に何を伝えておかなければいけないのか</li> <li>・子どもとの約束事・学校と子どもとの約束…</li> </ul>
11 / 27 (水)	起震車体験 9:30～11:30	小4 ピロティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科の授業として行う。</li> <li>・実際の揺れを体験する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に防災訓練として起震車体験をすることの話をしておく。</li> <li>・消防署員からの防災についてのお話をさせていただく。</li> </ul> ★小3～小4対象（本来は1学年）
12 / 11 (水)	起震車体験 9:30～11:30	小3 ピロティ		
1 / 18 (土)	防災避難 訓練 地震・津波 (予告なし)	各授業教室 →担任中心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までの実施結果に基づき、徹底を図る。</li> </ul> ※地震後、津波警報発令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に地震津波対策の話をしておく。</li> <li>・放送を良く聞くようにさせる。</li> <li>・教職員は、子ども達の姿・様子を把握し、避難させる。</li> </ul>

①幼稚園と小学校で「合同避難訓練」を行う。  
→火災時を想定して。

②「仕事カード」作成  
→非常時の仕事の明確化する。具体的な仕事内容をカードにして教員室に集まってきた教職員に渡す。  
「防災用品」ロッカーへ  
例) 屋上の鍵を開ける、トイレの確認、非常荷物移動、救護…など。

③全学としての非常時の体制を明示  
→毛布の数・非常食数などの確認。幼・小・中高の動きを掴む。

④新1年生については…  
→6月の避難訓練までの間に津波避難場所（小学校3階）に連れて行き、避難場所と経路を知らせる。